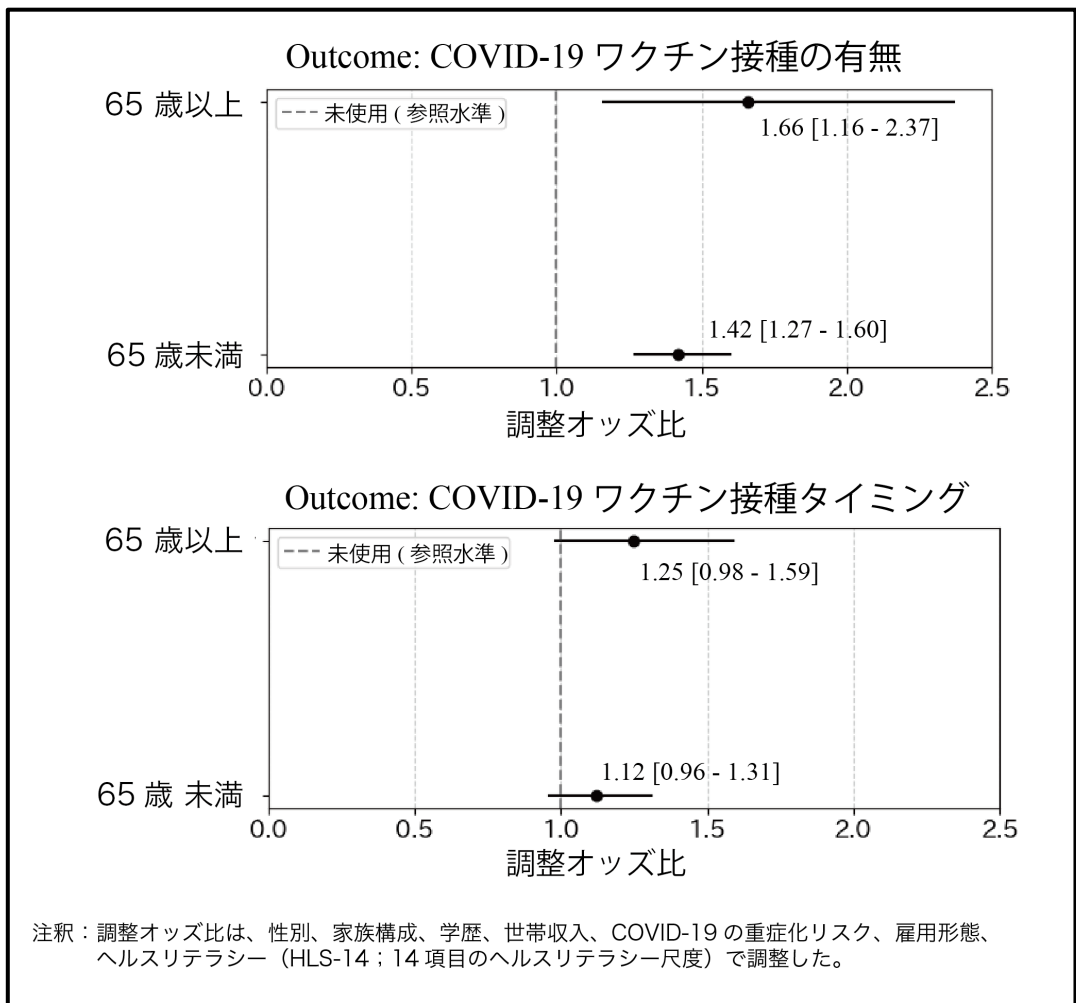


# The association between COVID-19 vaccination uptake and information-seeking behaviors using the Internet: A nationwide cross-sectional study.



## 主な結果の概要

### ・インターネットの利用はワクチン接種率と正の相関

インターネットによる健康情報の検索は、より高いCOVID-19 ワクチン接種率と有意な相関がある（65歳未満で調整オッズ比[aOR] = 1.42、65歳以上でaOR = 1.66）。

### ・ワクチン接種のタイミングへの影響なし：

インターネットの利用は、新型コロナウイルスワクチン接種のタイミング\*に大きな影響を与えなかった。

\*ワクチン接種のタイミングは、全体のワクチン接種分布の75パーセンタイル値より前か後かの2値に分類した。

### ・影響はオンラインプラットフォームによって異なる

オンラインプラットフォームの種類は、ワクチン接種率に影響を与えており、政府のウェブサイトやニュースなどの信頼できる情報源は正の相関関係にある一方で、一部のブログやソーシャルメディアは負の相関関係を示していた。

図：情報検索行動におけるインターネット利用が予防接種及び接種タイミングに与える影響